5月25日(金)必着

ロボットの基本設計書

ロボットの製作意図や魅力を企画としてわかりやすく、実行委員・協賛企業が短 時間で理解可能な形でまとめてください。

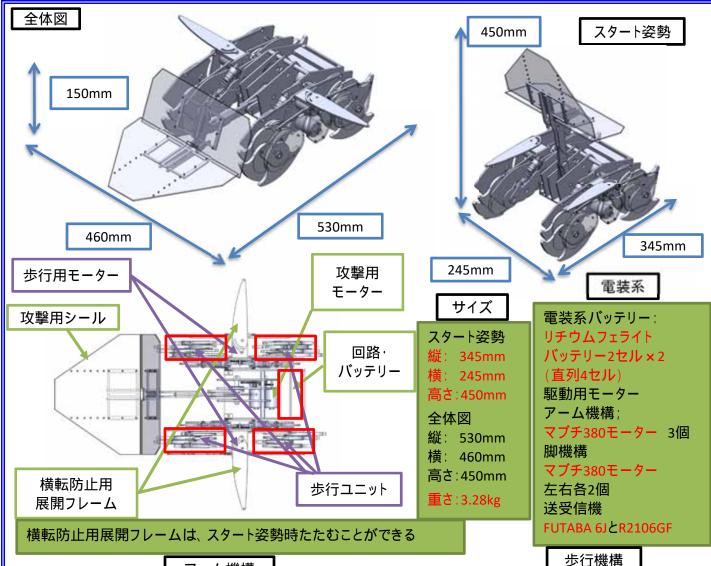
☑ 競技規則を確認した

☑ 添付あり

Ver1.0



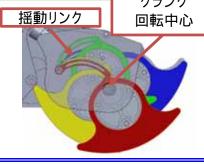
電源に「リチウム系電池」を用いる場合、大会規定品を使用してください。



アーム機構

4節リンク機構を使用したシールドアーム。これにより、相手のマシンをひっく り返す、場外に押し出すなどして攻撃する。450mmの高さまで上げることが できるため、200mmの高さを任意で通過することができる。 揺動リンク機構 は駆動リンクから回転軸で接続されており、アーム作動面が2点以上の円弧 中心を持つ連続した曲線を通過する。クランクは270°程度の可動域での み稼働する。

ヘッケンリンクを使用した歩行機構。 1ユニットは、脚4枚を90°位相で 取り付けたもので、全部で4ユニッ トある。脚は、赤→黄→緑→青→赤 の順に床に設置する。連続で動か



すことで歩行動作する。

クランク



5月25日(金)必着

ロボットの基本設計書

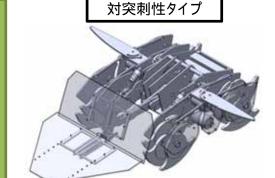
A4一枚に収まらない場合、こちらのシートをお使いください。

添付

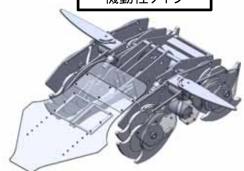
Ver1.0

対戦相手に合わせて、有利に試合を運ぶための工夫

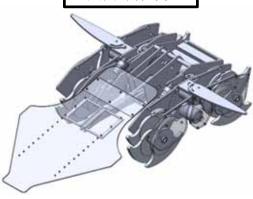
前からの突き刺す攻撃に対して強いもの、自分が刺しやすい形状になっているもの、面制圧能力の高いものなど複数の形状の異なるシールドを換装できるようにしておくことで、試合の相手に合わせて、こちらの有利な試合運びにしやすくすることができる。基部となる4節リンク機構はどのシールドを選択しても、同一のものを使用する。どのシールドを使用しても200mmの高さを任意で通過することができる。どのシールドを使用してもロボット重量は3.05kg~3.20kg内となる。



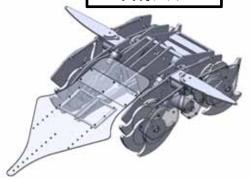
機動性タイプ



バランスタイプ



上面、側面、後面からの攻撃に対して、防御力を 強化するために、薄く透明なポリカーボネート材を 使用しロボット全体を覆うカバーを使用する。この カバーは、任意で取り付け、取り外しができるよう になっており、試合の相手に合わせて、こちらの有 利な試合運びにしやすくすることができる。このカ バーを取り付けてもロボット重量は3.28kg内となる。 カバーを付けた状態のスタート姿勢は、縦:348mm 横:248mm 高さ:450mmとなる 突刺タイプ



面制圧タイプ

